

令和3年度東江保育園 保育士 自己評価



☆1年の振り返り☆

- ・感染症により、保育が計画的に行えなかった。行事は中止となってしまったが、日々の遊びの中で、子どもの成長を喜び、園での姿を保護者と共有していった。
- ・感染対策をしながらの保育は難しさや不安を感じ、大変なこともあったが、職員間で協力し合い、1年を過ごせてよかった。
- ・アレルギー児の保護者対応の難しさを感じた。
- ・自分のクラスだけでなく、隣が忙しい時は食後の掃除、午睡の準備などを手伝い合い、みんなで協力で来ていると感じた。
- ・いろいろな行事が中止や規模を縮小しての開催となったが、おゆうぎ会をDVDに収め、子どもたちの頑張りを保護者と共有できたのは良かった。
- ・0歳児クラスの哺乳瓶を個人で持参するようにしたのは良かった。
- ・コロナの影響で、職員配置が大変だった。
- ・2歳児クラスのテーブル、いすを見直し、購入してもらったことで、正しい姿勢で座るようになった。気付きや見直しの大切さを改めて感じた。
- ・遊びのコーナーの充実や、遊びスペースやリラックススペースを作りたかったが、実行できなかった。
- ・5歳児は去年に引き続き、人前に出る経験や小学校との交流がなく、経験不足で前に出ると極度に緊張してしまう子が多く、交流や発表の場の必要性を再確認した。

☆園の評価・課題☆

- ・安全チェック表の活用が出来ていなかった。安全管理リーダーを決めたり、確認する日決めるなどして、意識付けしていく必要性を感じた。
- ・連絡事項漏れが多く、漏れの無いよう気をつけていきたい。
- ・日案の掲示は必要か？週案が出されていないことが多かった。週案を間に合わせる必要がある。
- ・職員同士が安心して相談し合えるよ環境づくりや、若い職員のフォローができるようにしたい。
- ・コロナ禍で様々な行事が中止になったりしたが、その中でも行事1つ1つをどのように進めていくかを常に話し合っただけで進めることができたのでとても良かった。
- ・給食会議での反省や連絡が活かしていないことがあった。連携をとっていきたい。
- ・園庭での職員の立ち位置、安全確認など、日頃から意識して事故予防に努めていきたい。
- ・不審者対策について学びたい。
- ・自分の意思やスキルを持っている職員が多く、いい保育園だと思うが、自信のない人も多いように思われた。もっと自信をもって日頃の保育を行い、保護者対応をしていいたら、素晴らしい保育園になると思う。
- ・だれでも行事が進められるよう、式次第などを作成して潤滑に行事が行えるようにしたい。